

一度一度の出会いを大切に
皆様の心に残る出会いにしたい
そんな願いを込めて

かわら版 秋号

平成24年10月 5000部発行
編集・発行 小さな葬儀社

ご挨拶

こんにちは
今年の夏はとっても暑くて太陽との戦いでした。ヘチマやゴーヤで緑のカーテンが見受けられる中、ポスティングさせて頂きました。皆様にお役にたてるよう、勉強会や集会にでかけ「かわら版」を作成しています。どうぞ、末永くお付き合いください。

公営式場利用は「低価格」

宇都宮市には「悠久の丘」日光市には「日光聖苑」があります。

今、多くの方が公営式場を利用するようになりました。よく聞くのが「低価格」の印象の声です。安かろう悪かろう・・・？と不安を感じる方も多いようですが、ホールの維持費のない専門葬儀社であるがゆえできるプラン価格なのです。

「悠久の丘」と言えばほとんどの方が場所がわかり、高速で来る方もわかりやすく、広い駐車場、広々としたホールは市民の為の施設です。

プラン内容は葬儀社によって異なるので、見積書をとって追加料金の確認をすると請求書をみて不審な項目を問いただすことなく納得の葬儀ができると思います。何よりも葬儀社の対応を観察して決めるのが一番です。

ちなみに、弊社のプランには、特徴として「受付」「火葬場接待」「湯茶接待」など会葬人数に関係なく追加料金はいただきません。



メモリアル用品

襟元に、お部屋に大切な人を感じて・・・

ミニ骨壺、ブローチ、ペンダントなど
ずっと近くにいてほしいと思う方が
増えています。



【誰か教えて・・・葬儀の疑問】 施主？ 喪主？ どっち？



【喪主】

喪主は祭祀を執り行う人です。
遺族の代表者として葬儀を行い、弔問をうけるのが喪主の役割です。

【施主】

施主は、“布施する人”の意味で葬儀費用を負担して葬儀を運営する責任者のことです。

かわら版の一部ですが、ご覧いただきましてありがとうございました。会員の方に季節ごとに郵送させていただいております。ご意見、ご掲載などどんなことでも良いのでお聞かせ下さい。夏の疲れが出る頃です。お体ご自愛ください。

【社会人になったばかりの施主】

53歳の病気の母をもつ、26歳の一人息子さんから

・社会人としてしっかりお葬式をあげたい。何をどうしてよいかわからない。と事前相談がありました。

(担当者)おばあ様と一緒にだったので寺院の確認ができました。親戚の名簿もあり、お葬式の内容と費用についても具体的に話すことができ、見積書もできました。アルバムをみて一緒に写真を決めました。会社の方への訃報の文面も見本ができ、何度か会ううちに自分の息子だったら・・・と言う気持ちに。

・・・それから10日後・・・



お葬式では、不安と看病で細く頼りなかった背中が、スッと背筋が伸び立派に成長した姿を遺影で微笑むお母様に「大丈夫だから安心して」と言っているようでした。

葬儀後、私に「事前相談をしたことでお葬式に集中でき、これからの生活にも自信がもてました。」と凛とした姿でおばあ様と帰って行きました。

ずっと気丈だった彼が、最後にそっと母にふれ涙した姿が忘れられません。

「悠久の丘」専門 小さな葬儀社 宇都宮

お困りの時は
すぐに



0120-636-400

お電話ください。
(24時間対応)

〒320-0072 宇都宮市若草5丁目13-16(環状線外側若草歩道橋側)